第１３回町民の意見を聞く会(２月１９日開催分)

新得町商工会青年部から町への意見要望等について

と　　き　　令和３年２月１９日（金）１９時００分～２０時３０分
と こ ろ　　新得町公民館　２階中ホール
参加団体　　新得町商工会青年部（１３名）
参加議員　　湯浅佳春議長、吉川幸一副議長、菊地康雄議員、村田博議員、若杉政敏議員、
　　大澤一文議員、森本洋子議員　　以上７名

◆駅前周辺再整備について

○駅前周辺再整備の目的について、町民の理解度が深まるようなさらなる周知を。
○駅前周辺の事業者及び住民の意向を聞き取り、それが組み込まれた計画としてほしい。
○建物を建設するだけでなく、運営主体をどうするかなども想定された継続可能な計画としてほしい。
○民地が入っていない案なので、もっとスピード感を持って進めてほしい。
○今回の案の範囲外の方々への配慮を。
○ＪＲ利用の観光客が減っており、観光客や外国人はレンタカーを利用している。そういった観光客を駅前に引き込む工夫を。
○町の人口減少問題をカバーできるような仕組み作りを。
○町民のための再整備なのか、観光客のための再整備なのか。観光のために再整備した方が経済的にはよいのでは。
○ホテルや温泉等の施設は大事だと思うが、それに付随した目玉となるような魅力的な施設の整備を。
○タクシー乗り場について、商店の利用促進のため、観光客を歩かせるような場所に変更してはどうか。
○イベント広場や子どもの遊び場等について、忠類、更別、足寄の公園のような魅力ある施設を。子どものために親もついて行くため、経済効果ある。
○複合施設等、町民が出店する際の優遇措置を。

◆コロナ禍における町内経済について

○コロナ禍の一時しのぎは出来ているが、来年度以降に向けて、短期的なものではなく、中・長期的な支援策を。
○飲食店組合では、店独自でプレミアムを付けて頑張っていきたいと考えているお店もある。新しい取り組みに対しての支援を。
○国や道で様々な支援制度あるが、小規模は支援されるが中規模は対象外とされるケースが多いため、中規模も該当となるよう町独自で制度緩和を。
○窮状している観光業、飲食業等に手厚い支援策を。
○間接的にではなく直接的に限定して支援を。（飲食限定のプレミアム商品券では使用される店舗に偏りが見られた）